

第3回学校運営協議会報告（豊似小学校）

令和2年度第3回運営協議会が令和3年1月21日（木）19:00から豊似小学校会議室で開催されました。

1. 委員委嘱等

教育委員会から令和3年1月1日から令和4年12月31日を任期とする12名の学校運営協議会委員が委嘱され、委員の互選により会長と副会長が選出されました。

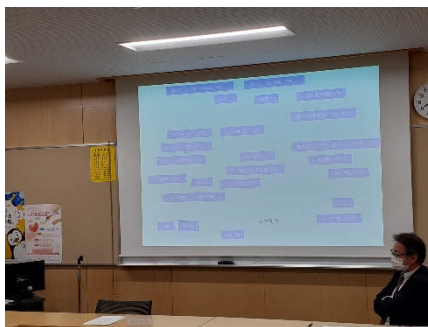
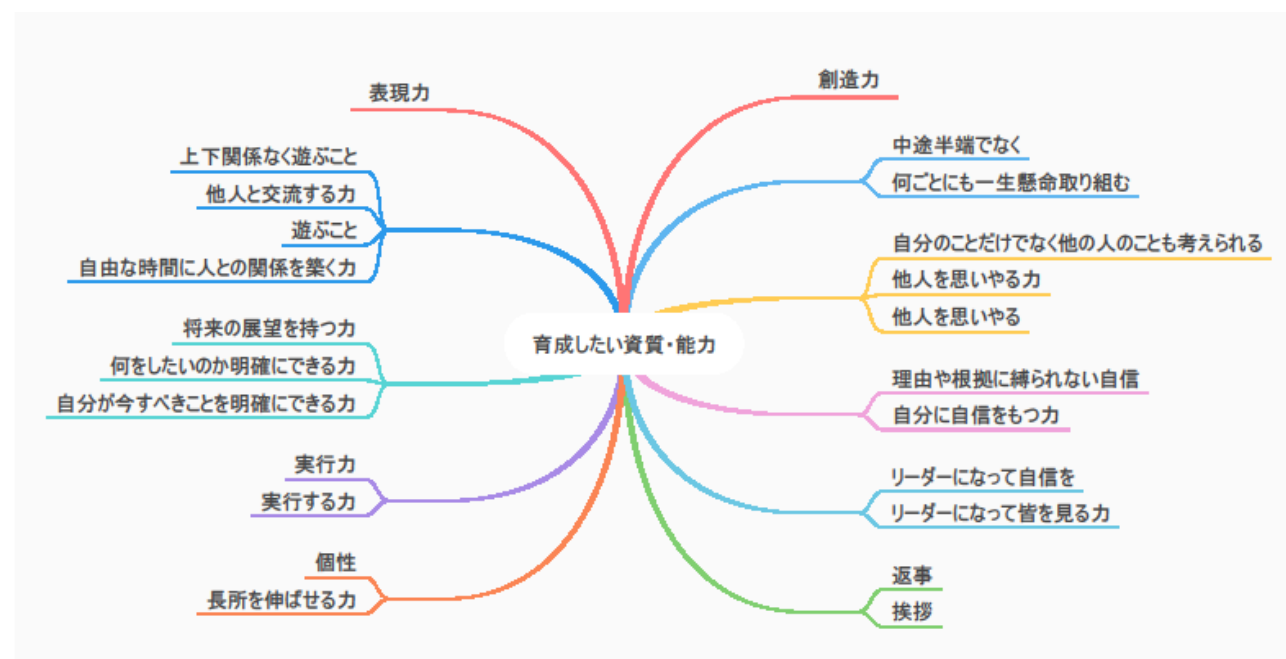
2. 学校関係者評価（自己評価の説明）

学校から教職員の自己評価が示されました。（次頁以降参照）これに対する各委員の評価を集約し、学校運営委員会としての学校関係者評価報告書を学校長に提出します。

3. 熟議「育成したい資質・能力」

熟議で出された意見等は、来年度の学校運営の基本方針に反映されることになります。

氏名	備考（第8条関係等）
大庭 ひとみ	地域住民
立花 かおり	地域住民
近藤 史和	地域住民
大庭 克彦	地域住民
松田 宏美	地域住民
五十嵐 浩二	保護者
北藤 英利	保護者
杉山 徹	保護者
野田 淳	校長
高木 涼太	教職員



令和2年度 学校評価「自己評価」（教育活動の実施状況）

1 次の知識及び技能を身に付ける

①	学年に応じた基礎的・基本的な知識を確実に習得できるようにする。（国語科）	・低学年では話し合いに必要な言葉などの型を指導することで、子供たちが話し合いのスキルを身に付けることができた。 ・ミニテストや帯（モジュール）学習で漢字や言葉などの定着が進んだ。
②	既習内容を基に、適切な手順により答えを導こうとする技能を身に付ける。（算数科）	・ミニテストや帯（モジュール）学習で計算などの定着が図れた。 ・先生たちの教材研究が深まり、子どもたちに確かな力をつけることができた。

2 次の思考力、判断力、表現力等を身に付ける

③	話し合いを充実させることで、主体的・対話的に伝えあう力を高め、思考力や想像力、表現力を養う。（国語科）	・研修部提案の「話し合い活動」の研修を進め「主体的・対話的で深い学び」の「対話的な学び」で伝え合う力を高めることができた。。 ・話し合い（対話）活動の充実で、思考力や想像力、表現力を養うことができた。
④	知的好奇心を働かせながら学び、もっている知識・技能を活用して深く理解したり、創造したりすることができる。（各教科、総合的な学習）	・少人数という制限の中で考えられる話し合い活動について追求し、普段の授業や研究授業に取り組んだ。出前授業でもいろいろな「対話」についても指導があり、話し合い活動についても考えが広がった。一定以上の成果を上げることができたと考える。

3 次のような学びに向かう力、人間性等を涵養する

⑤	話し合いを充実させる中で自分の良さに気づき、仲間と協力し、助け合う態度を養う。（国語科）	・複式学級のよさを生かし、担任が他学年に渡っているときに、自分たちで学習を進めるなど主体的に学習に取り組む態度の育成につながった。
⑥	特に「挨拶」「感謝の心」「学ぶ意欲」を意識した取組の中で、学ぶ意味を探究し、主体的に学ぶ態度を養う。（各教科、道徳科、総合的な学習、行事）	・児童にスローガン「挨拶」「ありがとう」「やる気」の定着が進み、感謝の心でいろいろと工夫しながら、主体的に学ぶ態度が身に付いてきた。 ・学習への見通しをもって取り組むこと、課題をもって取り組むことで、自ら意欲をもって学習する態度が身に付いてきた。
⑦	地域との繋がりを大切にして、身近な大人を通して将来への夢や目標をもち、自己実現に向けた学校生活を送ることができる。（総合的な学習、道徳科、特別活動、行事）	・コロナ禍のため、多くの行事を精選せざるをえなかったが、限られた中でも現状の中で工夫し、充実した生活を送ることができた。 ・コロナ禍で学校に来る機会も少なく、保護者が子どもたちの様子が分からないという意見もあった。通信で子どもたちの目標や学習していることや作品紹介をするなど、より保護者に学校の様子が伝わるような手立てを工夫していきたい。

令和2年度 学校評価「自己評価」（教職員）

〔各項目の評価の見方 （A=4, B=3, C=2, D=1） マス目の数字：実人数 / 評価の平均（標準は2.6）〕

項目	No	観 点	1 学期末				学年末評価				意見・感想から出た課題	改善策・改善点	
			4	3	2	1	4	3	2	1			
校長 教頭	1	あなたは重点教育目標の具現化、具体化に向けて取り組んでいる。	5	7			7	4			・今年度に限っては、十分というのは難しかったと思う。（コロナ禍のため）	・1 学期よりも数値が上がっている。重点教育目標をより意識した取り組みができています。令和3年度の重点目標に向けて取り組んでいきたい。	
			3.4				3.6						
	2	あなたは重点教育目標の達成に向けた取組が保護者、関係機関に伝わっていると思う。	4	7			5	6				・1 学期と数値は変わっていない。令和3年度に向けて、保護者・関係者によりわかりやすく伝える必要がある。	
			3.4				3.4						
教頭	3	あなたは計画的な学校評価の実施と経営計画の改善に努めていると思う。	6	5			6	5			・地域の方との関わりなど良かったと思う。まだ次年度必要と思う家庭が無ければ無くて良いと思います。 ・放課後の居場所があれば、これからの未来の保護者が助かるということ、ブロック懇談会で理解して、強く要望、応援してくれる保護者が現れればよいと思う。 ・他の協力があって成り立つことなので、判断が難しい。できるの	・1 学期と数値は変わっていない。今年度の課題から来年度の計画につなげていく。	
			3.5				3.5						
	4	あなたは放課後の居場所づくりを次年度以降も継続するべきだと思う。	9	3			6	4	1			・保護者の願いを聞き、進めていく。人員配置の課題。	
			3.8				3.4						
教務	5	あなたは道徳教育の重点に「挨拶」「感謝」を設定し、指導計画、教材を提示することができています。	4	6			6	5	0		・道徳推進教師からの働きかけが無かった。「挨拶」や「感謝」に関わる単元を時期を揃えて、児童会の取り組みなどとも連動して指導できると良い。		
			3.4				3.5						
	6	あなたは基礎基本の定着を確実に図る取組を行っている。	7	4			8	3					
			3.6				3.7						
教務	7	あなたは自己肯定感を高める授業の工夫を行っている。	6	5	0	0	8	3					
			3.5				3.7						
	8	あなたは学習規律の定着を図ると共に改善点を意識して取り組んでいる。	6	5	0	0	8	3					
			3.5				3.7						
研修	9	あなたは授業公開を中心にした校内共同研究に前向きに取り組んでいる。	6	5			7	3	1		・先生方の実践を参観できて、とても勉強になりました。		
			3.5				3.6						
	10	あなたは「話し合い活動」を積極的に授業の中で取り入れる努力をしている。	2	5	3		7	3	1			・自分の授業の時は十分でなかったが、それ以降は、意欲的に取り組んだ。	
			2.9				3.5						
研修	11	あなたは各種研修会や研究会への意図的な参加で教育研修の充実を図っている。	1	6	4		4	5	1	1	・今年度についてはなかなかできていなかった。		
			2.7				3.0						
	12	あなたは実技研等でプログラミング教育等のスキルを高める努力をしている。	2	5	2		5	4	1	1			
			2.9				3.1						
指導	13	あなたは児童会活動、クラブ、縦割班活動等を通して、児童自身が考え、実行する力の育成に努めている。	6	5			8	3	1				
			3.5				3.6						
	14	あなたは「校内生活のきまり」「校外生活のきまり」の浸透を図る取組を行っている。	5	5	1		6	5					
			3.4				3.5						
指導	15	あなたは行事や学校生活において「自己肯定感」や「思いやりの心」を育てる取組を行っている。	7	4			7	4					
			3.6				3.6						
	16	あなたは教材・教具の整備・充実のために協力的に取り組んでいる。	6	5			6	5			・特に新型コロナウイルス対策のために備品を整備しているが、まだ周知していないので、これから実施する。	・新型コロナウイルス感染症対策の補助金を有効に利用できた。	
	17		3.5				3.5						

令和2年度 学校評価「保護者アンケート」

〔各項目の評価の見方 (A=4, B=3, C=2, D=1) マス目の数字：実人数 / 評価の平均(標準は2.5)〕

項目	No	観 点	評 価				意見・感想から出た課題	改善策・改善点
			4	3	2	1		
校長 教頭	1	学校は重点教育目標を保護者や地域に示している。	12	8				
			3.6					
	2	学校はそのための取組を保護者や地域に情報発信している。	14	5			・判断できません。	
			3.7					
教務	3	学校は保護者の声に耳を傾け、改善に努めている。	13	7			・学校は頑張って下さっていると思います。持参ご飯廃止の要望が叶うことを願います。	
			3.7					
	4	学校は放課後の居場所づくりを継続するべきである。	11	7	1		・どちらともいえない。	
			3.5					
研修	5	学校は「挨拶」や「感謝」について子どもに伝え、成果が見られる。	10	7	1	1	・挨拶ができる子とそうでない子との差があるように感じました。 ・挨拶ができない子ばかりがとて目立つ。	
			3.4					
	6	学校は学習の基礎基本を定着するための取組を行っている。	14	5				
			3.7					
指導	7	お子さんは学習を通して、自分を肯定的にとらえ、成長できていると思う。	8	11	1	0		
			3.4					
	8	お子さんは鉛筆の持ち方やノートの取り方がよくなっている。	9	10	1			
			3.4					
事務	9	先生方は子どもたちが分かりやすいように授業を工夫している。	12	8				
			3.6					
	10	お子さんは授業の中で積極的に自分の考えを話したり友だちの意見を聞いていると思う。	4	14			・わかりません。	
			2.9					
事務	13	お子さんは自分で考え、行動する力がついてきている。	8	12			・困った時、先生に相談するよう言ってますが、なかなか出来ないようです。	
			3.4					
	14	お子さんはルールを守って生活する態度が育っている。	8	12				
			3.4					
事務	15	お子さんは学校生活を通して自分を肯定的にみる心や思いやりの心が育っている。	10	10				
			3.5					
	16	お子さんは身の回りや学習に必要なものを整理できる力が育っている。	3	9	8			
	17		2.8					

令和2年度 学校評価「児童アンケート」

〔各項目の評価の見方 (A=4, B=3, C=2, D=1) マス目の数字：実人数 / 評価の平均(標準は2.5)〕

項目	No	観 点	評 価				意見・感想から出た課題	改善策・改善点
			4	3	2	1		
教務	5	あなたは「あいさつ」や「ありがとう」を自分から言うことができる。	25	10				
			3.7					
		あなたは何事にも「やる気」を大切に取り組むことができる。	22	12	1			
			3.6					
	6	あなたはひらがなや漢字など言葉の使い方や計算の仕方などがよくわかる。	24	10	1	0		
			3.7					
	7	あなたが困った時は、豊似小学校の先生方は話を聞いてくれる。	33	2	0	0		
			3.9					
研修	9	あなたはえんぴつを正しく持ったり、ノートを書いていないに書いたりすることができる。	19	11	5	0		
			3.4					
	10	あなたは勉強と休み時間で気持ちを切り替えることができる。	25	10	0	0		
			3.7					
指導	13	あなたは児童会活動やクラブ活動で、自分で考え、行動することができる。	21	13	1	0		
			3.6					
	14	あなたは「校内生活のきまり」「校外生活のきまり」を守って生活している。	23	9	3	0		
			3.6					
	15	あなたは自分が先生や友だちから大切にされていると思う。	27	7	1	0		
			3.7					